

「楽ではないかもしれないけど充実して楽しい」時間を！

本校は、昭和 40 年琉球府立産業技術学校として開校し、いくつかの変遷を経て昭和 47 年沖縄県立那覇工業高等学校となり今年度創立 58 年目を迎える工業高校です。浦添市の南端、安謝川沿いに位置し、学校の周辺は工業系企業や国立劇場としては全国に 4 箇所しかない「国立劇場おきなわ」があり、産業と文化の共存する活力あるユニークな教育環境に取り囲まれております。

全日制は、「機械科」「電気科」「自動車科」「グラフィックアート科(※以下、GA 科)」「服飾デザイン科(※以下、FD 科)」、定時制においては、「機械科」「電気科」があります。専門高校の特色を生かして、各種資格・検定指導に力を入れています。

特にアーク溶接、ガス溶接、危険物、電気工事士、工事担任者、ガソリンエンジン整備士、グラフィックデザイン検定、CS 技能評価試験（ワープロ、表計算）、ホームページ作成検定、家庭科技術検定（食物調理、被服製作、和服製作）、ファッション販売力検定等に多くの合格者が出ています。

各種コンテストや競技大会では、工業系で溶接大会、旋盤競技、相撲ロボット、アイデアロボット、ロボットアメリカンフットボール、マイコンカーラリー、スターリングテクノロジー、自動車整備やエコデンレース大会等で活躍しております。GA 科では全日本写真展 2023 高校生の部で銀賞（4 位相当）になるなど、写真や映像、CG 部門等で上位入賞を果たしています。また FD 科では、那覇観光アンバサダー衣装デザインをするなどファッションデザインコンテストへの応募に加え、学園祭等でのファッションショーは多くの観客を魅了し続けております。

部活動は、全日制は体育系が野球部、バレーボール部、バスケットボール部、硬式テニス部、弓道部、ボクシング部、空手部、水泳部、バドミントン部、文化・産業系が機械工作部、自動車工作部、電気工作部、写真部、ファッションデザイン部等を中心に活動しております。定時制は、軟式野球部、サッカー部、陸上部、バドミントン部、卓球部等が頑張っており、陸上部は全国大会にも出場しました。

全日制では、令和 6 年度は「工業祭」（11 月 9・10 日）を予定しています。工業高校ならではの体験や販売など多くの方々に楽しんで頂けるよう、生徒・職員共に日頃の学習の成果を出すべく準備を進め、地域の皆様のご来場をお待ちしております。

ものづくりに興味を持っている中学生の皆さん、皆さんは無数の可能性を秘めています。「工業祭」で工業やデザインの技術に触れ、本校で興味のある分野の技能や知識を身に着け、将来沖縄から世界へ羽ばたける社会人になれるよう頑張ってみませんか。

私達、教職員一同、「ものづくりを通して人をつくる（＝『匠のこころ』の涵養）」と校訓の「自主」「勤労」「敬愛」のもと、社会人としての教養とマナー、各専門分野の知識と技能を身に付け、生徒の夢実現のため、全力で取り組んで参ります。

どうぞ、本校の教育活動についてご理解を頂き、保護者、地域、関係機関の皆さま方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和 6 年 4 月 吉日